

 Hyarocollagen



美容と健康 ヒアロコラーゲン®

肌と関節の現状

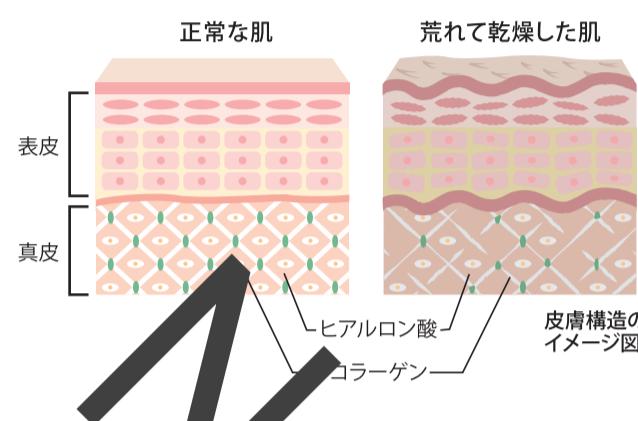
見えない加齢

加齢とともに体内の水分率が減少していきます。体内の水分が減少すると肌や眼の乾燥、内臓機能の低下、さらには骨や関節が弱くなったりと引き起こされる症状は様々です。その症状のほとんどが目では見えないところで起こっています。見えないゆえに静かにそして確実に進んでいます。



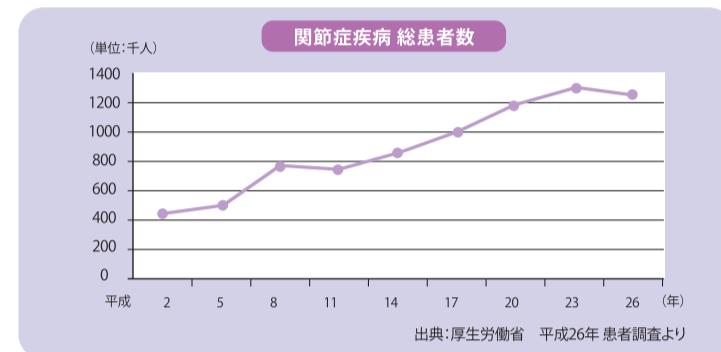
乾燥・しわ

肌の水分が失われるとカサカサに乾燥し、しわやたるみの原因になります。さらに乾燥によるバリア機能の低下は、かぶれやあせも、アトピー性皮膚炎などを引き起します。



関節

関節には、クッション性のある「関節軟骨」やヌルヌルと粘り気のある「関節液」があり、硬い骨同士がぶつかる衝撃や摩擦を防いでいます。加齢等で軟骨などが減少すると、動かすだけでも関節部分に激痛を感じ、長期化すると関節炎などを発症してしまいます。関節症疾患の患者数も年々増加傾向にあります。



機能性素材とは

機能性素材「ヒアロコラーゲン®」

ヒアルロン酸とコラーゲンに潤いを与え、関節の動きをサポートする働きがあります。エル・エス コーポレーションオリジナル素材である「ヒアロコラーゲン®」は美肌効果や関節炎抑制効果（マウス）が報告され、美容と健康の機能性が期待されています。「ヒアロコラーゲン®」は国産の鶏冠から特殊な製法で抽出したコラーゲンに富んだ天然のヒアルロン酸（5%以上）粉末です。



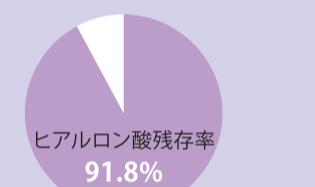
保水性

製造過程で酵素を使用していないので、ヒアルロン酸とコラーゲンが自然のままの組成です。人工的にヒアルロン酸とコラーゲンを混合したものは比較し、約7倍の高い保水力を有しています。



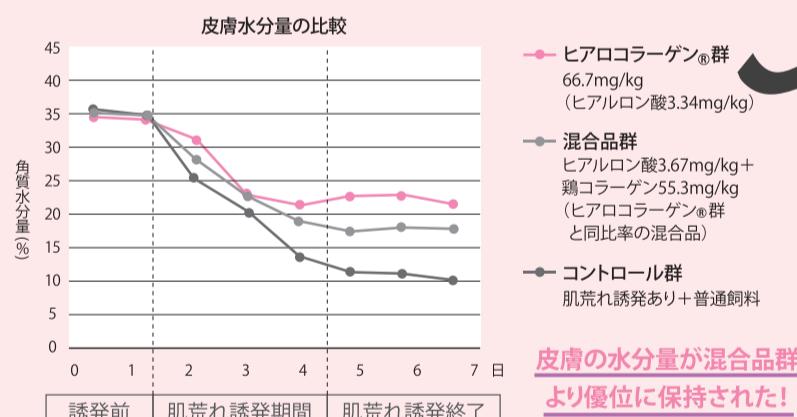
熱安定性

ヒアルロン酸自体がどの程度熱安定性を有するのかを評価しました。加熱後のヒアルロン酸残存率は91.8%でした。



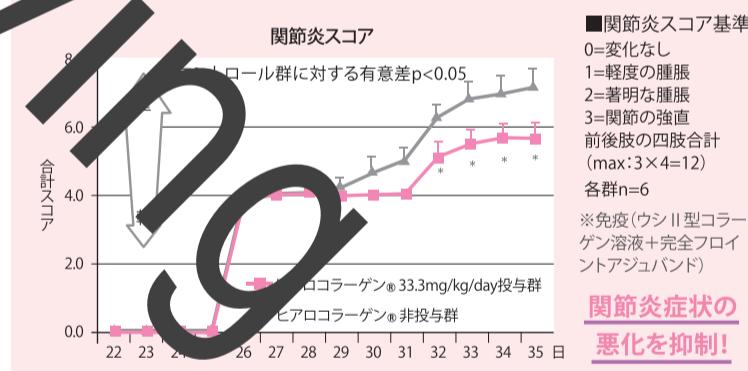
抗肌荒れ試験(マウス)

肌荒れを誘発させたアレスマウスにヒアロコラーゲン®及び混合品（ヒアルロン酸+コラーゲン）を投与し、皮膚の水分量を7日間観察しました。



関節炎抑制効果(マウス)

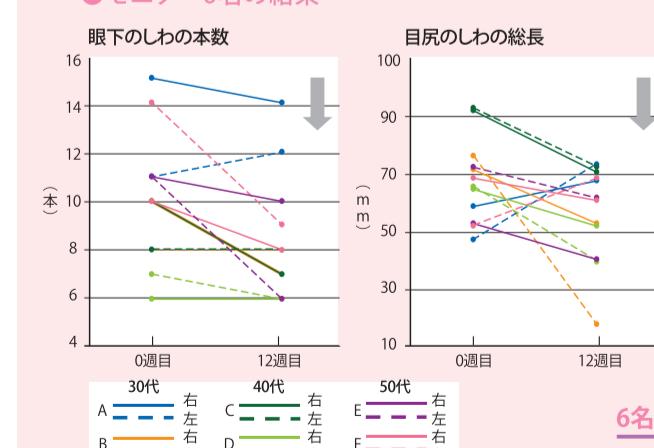
マウスにヒアロコラーゲン®(33.3mg/kg/day)を経口投与群と非投与群で関節炎の症状を評価しました。投与開始0日目と21日目に関節炎を誘発する角質を背部創尾根部に皮内投与しています。



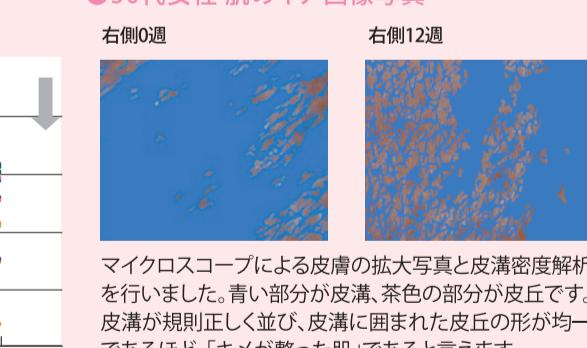
ヒト美肌試験

30~50代の6名の女性モニターを対象に約3ヶ月間（8月~11月）皮膚科専門医協力の下行いました。ヒアロコラーゲン®600mgを毎日夕食前に経口摂取してもらい、試験開始前および試験開始12週間後に眼下のしわ、目尻のしわ、肌のキメの状態について評価しました。

モニター6名の結果



50代女性 肌のキメ画像写真



6名中5名(83.3%)の方に眼下のしわの本数・目尻のしわの総長・肌のキメに改善傾向が見られました。

50代女性 肌のキメの高まり



姉妹品「低分子ヒアロコラーゲン®」もございます。

上記データの複写・転用は厳禁

このパンフレットは、原料販売の業務用資料で、一般に販売される製品宣伝等にデータ使用は出来ませんのでご注意ください。



株式会社 エル・エス コーポレーション

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-10-1-3F

TEL 03(3662)7941 FAX 03(3662)7495

request@ls-corporation.co.jp

<https://www.ls-corporation.co.jp/>